

学校だより 1月号

帝京中学校 〒173-8555 東京都板橋区稲荷台 27-1 TEL 03-3963-6383

令和2年1月9日(木お)発行

あけまして

おめでとうございます!!



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

昨年5月、「平成」に別れを告げ、「令和」が幕を開けました。そして、1月1日から「令和2年」がスタートしています。

「令和」はどんな時代になるのでしょうか。医療に関する興味深い記事を目にしたので、紹介します。医学博士の奥真也さんのお話です。タイトルは『令和時代、人は「死」を意識しないようになる』というものです。

よくニュースなどでは「ロボットが人間の代わりを務める」という表現が使われますが、少なくとも医療の場合は単純な代役ではありません。人間には到底できなかった水準のことをやってくれるのが医療におけるロボットなのです。

AI(人工知能)が人間を凌駕する時代がやってきてしまいました。

それは医療AIについても例外ではありません。医師の「診察」「問診」はAIが十分に代替できる、ということです。というのも、AIは人間のように思い込みで病気を見逃すことはありません。疲労による判断ミスもない。むしろ、安定的に正確な診断ができます。つまり誤診率をかぎりなくゼロに近づけることができるのです。

(※文章は省略した部分があります。)

最近、マスメディアでもよく話題になる内容です。しかし、こうした発展を手放しで喜んでいいのでしょうか。「遅くとも2045年までAIが爆発的なスピードで進歩を続け、予測できない存在となる」という「シンギュラリティ(2045年問題)」を主張する人がいます。また、「シンギュラリティ」など起きるはずがないと唱える学者もいます。まだまだ混沌とした状況は続くようです。

いずれにしても、「令和」を生きる君たちにとって、人としての魅力や個性が今まで以上に問われる時代になるのではないのでしょうか。学校の勉強で基礎的な学力を身に付け、更に自分らしさに磨きをかけることが求められてくるのです。日々、研鑽です。

○入試問題研究会○

昨年、12月14日(土)に中学説明会、「入試問題研究会」が実施されました。1年で最も参加人数の多い説明会で、卒業生(大学生)が、受験生たちに過去問解説やアドバイスをやる催しです。かつての自分たちの姿を重ね、懸命に話す卒業生が頼もしく見えました。受験生たちには、2月1日に向けてできる限りの努力をしてほしいものです。



○テストに向けて○

上の記事に書きましたが、小学6年生は入試に向けてまっしぐら。でも、君たちの目の前にも大きなテストが待っています。2月3日(月)には「学力推移調査」が、2月5日(水)には「第2回実力テスト」が実施されます。前者はぜひ過去問に取り組んでみてください。後者は今年度の総まとめのテストです。復習あるのみ!



○1月の行事予定○

1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	始業式
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	漢字検定(全員受検)
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	高校推薦入試(家庭学習)
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	ダンスコンテスト(女子のみ・1H)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

